

令和4年度第4回山形市地域公共交通会議 会議録

日 時 令和4年12月27日（火） 13:00～13:40
場 所 山形市役所7階 701B会議室
出席者 別紙名簿のとおり
傍聴者 無し

1. 開 会
2. あいさつ
3. 議 事

●協議事項

- (1) 山形市コミュニティバス東部循環線及び西部循環線（愛称ベニちゃんバス）及び路線バスの共通
1日周遊券（案）の新設について 資料1
事務局より別紙資料に基づき説明。
⇒ 協議が調ったものとして合意した。

【主な意見等】

- 委員 MaaS 先行トライアル事業の実施にあわせてイベントの実施やタイアップ等、どのようなPRを予定しているのか。
- 事務局 PRについては、広報やまがたや SNS 及び市政広報番組の活用等を考えている。これらの取組と合わせてイベント等を検討していきたい。
- 委員 この事業については若い方に利用してもらうことが必要。実際にイベントを実施しなくても企画を募集することも有効だと思われる。
- 座 長 PRのひとつとして、MaaS 自体の認知度が低いため、わかりやすい愛称を検討している。広報にあたってはイベント等を含め様々な取組を検討し、できるものから実施していく。
- 委員 平日と休日の便数は変わらないのか。
- 事務局 既存の路線バス及びベニちゃんバスのダイヤから変更はない。ベニちゃんバスは平日と休日でダイヤは変わらないが、路線バスは一部便数異なる路線がある。
- 委員 紅パス holiday は土日及び祝日利用ができるのか。
- 事務局 そうである。
- 委員 MaaS の先行トライアル事業として山形大学のスクールバスとベニちゃんバスの連携を検討しているとのことだったが、学生対象の紅パスについては今後販売の予定はあるか。
- 事務局 紅パスの料金設定に学生向けの設定がないのは、MaaS 先行トライアルで取り組むもう一つのバスである「やまがた1日乗車券」とあわせて、大人料金と子供料金での取り扱いとした。また、山形大学のスクールバスとベニちゃんバスの連携については、現在大学側と調整中である。学生の利用促進に向けては、今回の先行トライアルの結果やアンケートを踏まえて検討する。

4. その他
無し
5. 閉 会

令和4年度第4回山形市地域公共交通会議 出席者名簿

(敬称略)

所属	職名	氏名	設置要綱上の構成員区分
山形市	企画調整部長	畑口 和久	山形市長
山交バス株式会社	営業部乗合課長	寒河江 晃一	一般乗合旅客自動車運送事業者
山形県バス協会	専務理事	小関 和夫	社団法人山形県バス協会
山形県ハイヤー協会	専務理事	山家 庸彰	山形県ハイヤー協会
山形県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	岡崎 和視	山形県ハイヤー・タクシー協会
山形地区ハイヤー協議会	会長	石川 康夫	山形地区ハイヤー協議会
社会福祉法人山形市社会福祉協議会	会長	渡部 正美	住民又は利用者の代表
東北運輸局山形運輸支局	首席運輸企画専門官	加藤 知美	東北運輸局山形運輸支局長
山形県交通運輸産業労働組合協議会	副議長	伊藤 圭一	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
山形県村山総合支庁総務企画部 総務課連携支援室	連携支援主査	梶原 仁也	山形県村山総合支庁長の 指名する者
国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所	調査第二課長	佐藤 敦	道路管理者、山形警察署、学識経験者その他の交通会議が必要と認める者
山形県村山総合支庁道路課		欠席	
山形市都市整備部道路維持課	道路景観総括主幹（兼）課長補佐	齋藤 慎次	
山形警察署交通第一課	課長	佐藤 秀幸	
東北芸術工科大学	教授	吉田 朗	
山形市企画調整部企画調整課 交通政策室	室長	大沼 功	事務局
	副室長（兼）交通企画係長	宮城 友嘉	
	主任	大場 千華	
	地域公共交通推進員	長与 啓介	